

令和4年9月28日

大阪市長 松井 一郎 様

大阪維新の会大阪市議員団

大阪市プレミアム付商品券 2022 事業の申込殺到を受けた
より一層の支援策を求める緊急要望

9月16日から利用者の申込が始まった大阪市プレミアム付商品券 2022 事業について、受付開始数日で発行口数 176 万口（発行総額 229 億円）以上の申込がなされていると聞いており、まさに申込が殺到している状況である。

本事業の目的は新型コロナウイルス感染症の影響を受け厳しい状況にある市内の小売店舗等を支援するというものであるが、この申込状況を見ると、物価高の影響は、市民生活に重くのしかかり、非常に深刻であると言わざるを得ない。

大阪市ではこれまで所得減少世帯への臨時特別給付金や水道料金の基本料金及び下水道使用料の基本額の減額などの様々な家計支援策を行ってきたところであり、これらは国の支援策が行き届かないところや広く市民全体の公共料金を対象とすることで公平性の観点から評価されているが、円安・物価高の収拾が見通しにくい中、個人消費が冷え込めば市内事業者もより一層の苦境に立たされることとなる。したがって、市においては追加の支援策を実施することにより個人消費を下支えし、まだまだ苦しい状態が続く事業者への支援拡充を図りたい。

については、下記事項について強く要望する。

記

1. 大阪市プレミアム付商品券 2022 事業の申込殺到に鑑み、市内事業者支援及び物価上昇対策として追加発行を行うこと
2. 物価上昇と賃金上昇が見合っていない状況が続く限り、大阪市として、できる範囲の追加策を常に検討すること

以上